

訂正箇所		正誤区分										
<div>特記仕様書【P16】</div>	<div>誤</div> <div> <div>2 0 - 4 工期</div> <p>本工事は、共通仕様書 1 - 1 2 「着工日」の規定によらず、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができる。</p> <p>余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を設置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、現場事務所等の設置、資材の搬入、仮設工事または測量等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。</p> <p>契約締結後において、余裕期間内に受注者の準備が整った場合は、「工事打合簿」を監督員に提出し協議の上、工事に着手することができるものとする。</p> <p>余裕期間（工事着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 6 0 日間</p> <div>2 1 . 工事細部に関する事項</div> <div>2 1 - 1 施工計画書</div> <p>共通仕様書 1 - 2 0 - 1 「施工計画書の提出」に下記を追加する。</p> <p>(1) 架空線等上空施設及び地下埋設物関連事故防止の対策</p> <div>2 1 - 2 構造物掘削</div> <div>2 1 - 2 - 1 種別及び作業内容</div> <p>共通仕様書 2 - 8 - 1 「定義」に規定する構造物掘削の作業内容及び単価表の項目種別は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>作業内容</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">構造物掘削 普通部</td><td>1) 構造物施工基面からの土砂の掘削、埋戻し、締固め</td><td>対象下部工：A2橋台 土砂C</td></tr> <tr> <td>2) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬</td><td></td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部 A 1</td><td>1) 鋼矢板による締切り 2) 構造物施工基面からの土砂(置換後の材料_土砂F相当含む)の掘削、埋戻し、締固め 3) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬 4) 鋼矢板の撤去</td><td>置換工 特殊掘削 A 2 から継続使用する鋼矢板の費用は含まない。 鋼矢板Ⅲ型、Ⅳ型(リース品)火打梁・腹起しを使用するもの。 油圧式圧入引抜機による施工。 対象下部工：P20～34橋脚 土砂C、F</td></tr> </tbody> </table> </div> <div>-16-</div>	単価表の項目	作業内容	摘要	構造物掘削 普通部	1) 構造物施工基面からの土砂の掘削、埋戻し、締固め	対象下部工：A2橋台 土砂C	2) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬		構造物掘削 特殊部 A 1	1) 鋼矢板による締切り 2) 構造物施工基面からの土砂(置換後の材料_土砂F相当含む)の掘削、埋戻し、締固め 3) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬 4) 鋼矢板の撤去	置換工 特殊掘削 A 2 から継続使用する鋼矢板の費用は含まない。 鋼矢板Ⅲ型、Ⅳ型(リース品)火打梁・腹起しを使用するもの。 油圧式圧入引抜機による施工。 対象下部工：P20～34橋脚 土砂C、F
単価表の項目	作業内容	摘要										
構造物掘削 普通部	1) 構造物施工基面からの土砂の掘削、埋戻し、締固め	対象下部工：A2橋台 土砂C										
	2) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬											
構造物掘削 特殊部 A 1	1) 鋼矢板による締切り 2) 構造物施工基面からの土砂(置換後の材料_土砂F相当含む)の掘削、埋戻し、締固め 3) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬 4) 鋼矢板の撤去	置換工 特殊掘削 A 2 から継続使用する鋼矢板の費用は含まない。 鋼矢板Ⅲ型、Ⅳ型(リース品)火打梁・腹起しを使用するもの。 油圧式圧入引抜機による施工。 対象下部工：P20～34橋脚 土砂C、F										

 || 正 | 2 0 - 4 工期 本工事は、共通仕様書 1 - 1 2 「着工日」の規定によらず、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができる。 余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を設置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、現場事務所等の設置、資材の搬入、仮設工事または測量等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。 契約締結後において、余裕期間内に受注者の準備が整った場合は、「工事打合簿」を監督員に提出し協議の上、工事に着手することができるものとする。 余裕期間（工事着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 6 0 日間 2 1 . 工事細部に関する事項 2 1 - 1 施工計画書 共通仕様書 1 - 2 0 - 1 「施工計画書の提出」に下記を追加する。 (1) 架空線等上空施設及び地下埋設物関連事故防止の対策 2 1 - 2 構造物掘削 2 1 - 2 - 1 種別及び作業内容 共通仕様書 2 - 8 - 1 「定義」に規定する構造物掘削の作業内容及び単価表の項目種別は次のとおりとする。 | 単価表の項目 | 作業内容 | 摘要 | |------------------|---|--| | 構造物掘削
普通部 | 1) 構造物施工基面からの土砂の掘削、埋戻し、締固め | 対象下部工：A2橋台 土砂B | | | 2) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬 | | | 構造物掘削
特殊部 A 1 | 1) 鋼矢板による締切り
2) 構造物施工基面からの土砂(置換後の材料_土砂F相当含む)の掘削、埋戻し、締固め
3) 掘削余剰土の大栄ジャンクション南工事盛土場への運搬
4) 鋼矢板の撤去 | 置換工 特殊掘削 A 2 から継続使用する鋼矢板の費用は含まない。
鋼矢板Ⅲ型、Ⅳ型(リース品)火打梁・腹起しを使用するもの。
油圧式圧入引抜機による施工。
対象下部工：P20～34橋脚 土砂C、F | | |

訂正箇所

特記仕様書【P17】

誤

受注者の責に帰さない理由により、監督員が必要と認め掘削方法を変更する必要がある場合は、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

2 1 - 2 - 2 支 払
共通仕様書 2 - 8 - 1 1 に規定する支払に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
2 - (6) 構造物掘削 特殊部 A 1	m ³

2 1 - 3 基礎材
2 1 - 3 - 1 材料
基礎材 B に用いる砕石は、構造物掘削で発生した C - 4 0 (作業ヤード整備工 置換工 C - 4 0 で埋め戻した材料) を使用する。

2 1 - 4 基礎杭
2 1 - 4 - 1 適用すべき諸基準
共通仕様書 7 - 2 - 1 に下記を追加する。
・杭基礎施工便覧
・道路橋示方書・同解説 (IV. 下部構造編)

2 1 - 4 - 2 定義
共通仕様書 7 - 2 - 2 に下記を追加する。
既製杭とは、設計図書及び監督員の指示に従って、工場製作された S C 杭及び P H C 杭を中掘り杭工法 (セメントミルク噴出攪拌方式) により、所定の深さに埋設する杭をいう。

2 1 - 4 - 3 種別
既製杭の単価表の項目の種別は次のとおりとする。

単価表の項目	作業内容
既製杭 (S C φ 1 0 0 0)	工場製 S C 杭 (φ 1 0 0 0 mm) を所定の深さに設置するもの
既製杭 (P H C φ 1 0 0 0)	工場製 P H C 杭 (φ 1 0 0 0 mm) を所定の深さに設置するもの

2 1 - 4 - 4 材料
共通仕様書 7 - 2 - 3 に下記を追加する。
(1) 中詰コンクリートに使用する材料は、共通仕様書 8 - 2 - 3 コンクリートの種別に示す、B 2 - 1 とする。

-17-

正

受注者の責に帰さない理由により、監督員が必要と認め掘削方法を変更する必要がある場合は、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

2 1 - 2 - 2 支 払
共通仕様書 2 - 8 - 1 1 に規定する支払に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
2 - (6) 構造物掘削 特殊部 A 1	m ³

2 1 - 3 基礎材
2 1 - 3 - 1 材料
基礎材 B に用いる砕石は、構造物掘削で発生した C - 4 0 (作業ヤード整備工 置換工 C - 4 0 で埋め戻した材料) を使用する。

2 1 - 4 基礎杭
2 1 - 4 - 1 適用すべき諸基準
共通仕様書 7 - 2 - 1 に下記を追加する。
・杭基礎施工便覧
・道路橋示方書・同解説 (IV. 下部構造編)

2 1 - 4 - 2 定義
共通仕様書 7 - 2 - 2 に下記を追加する。
既製杭とは、設計図書及び監督員の指示に従って、工場製作された S C 杭及び P H C 杭を中掘り杭工法 (セメントミルク噴出攪拌方式) により、所定の深さに埋設する杭をいう。

2 1 - 4 - 3 種別
既製杭の単価表の項目の種別は次のとおりとする。

単価表の項目	作業内容
既製杭 (S C φ 1 0 0 0)	工場製 S C 杭 (φ 1 0 0 0 mm) を所定の深さに設置するもの
既製杭 (P H C φ 1 0 0 0)	工場製 P H C 杭 (φ 1 0 0 0 mm) を所定の深さに設置するもの

2 1 - 4 - 4 材料
共通仕様書 7 - 2 - 3 に下記を追加する。
(1) 中詰コンクリートに使用する材料は、「コンクリート施工管理要領」 4 - 1 のコンクリートの種別に示す、A 1 - 3 とする。

-17-

-20-

正

-20-

訂正箇所

特記仕様書【P22】

誤

械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（１） 落橋防止構造アンカー C	kg
2 1－9 作業ヤード整備工	
2 1－9－1 定義 作業ヤード整備工とは、設計図書及び監督員の指示に従って行う、施工に必要な地耐力の確保、工事用車両の通行に必要な工事用道路を敷鉄板で整備、工事箇所の仕切りの整備をすることをいう。	
2 1－9－2 種別 作業ヤード整備工の単価表の項目の種別は、下表のとおりとする。	
単価表の項目	内容
置換工 特殊掘削 A 1	鋼矢板(自立式土留め)による締切りを使用して現地盤からの掘削作業。 掘削土を大栄ジャンクション南工事盛土場に運搬する。 土砂区分：土砂 B・土砂 C 吊防護を含む
置換工 特殊掘削 A 2	鋼矢板(自立式土留め)による締切りを使用して現地盤からの掘削作業。 構造物掘削と位置が重複する締切り部材は存置し、フーチング完成後撤去する。 掘削土を大栄ジャンクション南工事盛土場に運搬する。 土砂区分：土砂 B・土砂 C 吊防護を含む
置換工 C－4 0	掘削後にC40材で施工基面高さまで埋戻す作業
敷鉄板	工事用道路として敷鉄板を設置し、他工事に引き継ぐもの。 リース品：本工事計上期間令和4年5月～令和6年6月末の26ヶ月 他工事への引き渡し：令和6年6月末
キャスターゲート	キャスターゲート（幅 6 m）を設置し、他工事に引き継ぐもの。 （購入品）
B型バリケード	B型バリケードを設置し、他工事に引き継ぐもの。 （購入品）

受注者の責によらず、敷鉄板の設置期間に大幅な変更が生じた場合は、これに要する費用について監督員と協議し定めるものとする。

なお、本工事計上期間とは、本工事におけるリース品の賃料計上期間をいう。

-22-

正

械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
特一（１） 落橋防止構造アンカー C	kg
2 1－9 作業ヤード整備工	
2 1－9－1 定義 作業ヤード整備工とは、設計図書及び監督員の指示に従って行う、施工に必要な地耐力の確保、工事用車両の通行に必要な工事用道路を敷鉄板で整備、工事箇所の仕切りの整備をすることをいう。	
2 1－9－2 種別 作業ヤード整備工の単価表の項目の種別は、下表のとおりとする。	
単価表の項目	内容
置換工 特殊掘削 A 1	鋼矢板(自立式土留め)による締切りを使用して現地盤からの掘削作業。 掘削土を大栄ジャンクション南工事盛土場に運搬する。 土砂区分：土砂 B・土砂 C 吊防護を含む
置換工 特殊掘削 A 2	鋼矢板(自立式土留め)による締切りを使用して現地盤からの掘削作業。 構造物掘削と位置が重複する締切り部材は存置し、フーチング完成後撤去する。 掘削土を大栄ジャンクション南工事盛土場に運搬する。 土砂区分：土砂 B・土砂 C 吊防護を含む
置換工 C－4 0	掘削後にC40材で施工基面高さまで埋戻す作業
敷鉄板	工事用道路として敷鉄板を設置し、他工事に引き継ぐもの。 リース品：本工事計上期間令和4年5月～令和6年5月末の25ヶ月 他工事への引き渡し：令和6年5月末
キャスターゲート	キャスターゲート（幅 6 m）を設置し、他工事に引き継ぐもの。 （購入品）
B型バリケード	B型バリケードを設置し、他工事に引き継ぐもの。 （購入品）

受注者の責によらず、敷鉄板の設置期間に大幅な変更が生じた場合は、これに要する費用について監督員と協議し定めるものとする。

なお、本工事計上期間とは、本工事におけるリース品の賃料計上期間をいう。

-22-

訂正箇所

金抜設計書
単価表
6、9

誤

正誤区分

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	2 - (6)	構造物掘削 普通部	386	m ³			
2	2 - (6)	構造物掘削 特殊部A 1	10,993	m ³			
3	2 - (8)	基礎材 B	324	m ³			
4	7 - (1)	基礎杭 既製杭 (SC φ 1 0 0 0)	2,940	m			
5	7 - (1)	基礎杭 既製杭 (PHC φ 1 0 0 0)	6,620	m			
6	8 - (1)	コンクリート A 1 - 3	2,438	m ³			
7	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1	4,137	m ³			
8	8 - (1)	コンクリート D 1 - 1	162	m ³			
9	8 - (2)	型わく C	3,960	m ²			
10	8 - (2)	型わく D	69	m ²			
11	8 - (2)	型わく R 1	238	m ²			
12	8 - (3)	鉄筋 A	730.05	t			

正

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	2 - (6)	構造物掘削 普通部	386	m ³			
2	2 - (6)	構造物掘削 特殊部A 1	10,993	m ³			
3	2 - (8)	基礎材 B	324	m ³			
4	7 - (1)	基礎杭 既製杭 (SC φ 1 0 0 0)	2,940	m			
5	7 - (1)	基礎杭 既製杭 (PHC φ 1 0 0 0)	6,620	m			
6	8 - (1)	コンクリート A 1 - 3	2,446	m ³			
7	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1	4,137	m ³			
8	8 - (1)	コンクリート D 1 - 1	162	m ³			
9	8 - (2)	型わく C	3,985	m ²			
10	8 - (2)	型わく D	69	m ²			
11	8 - (2)	型わく R 1	238	m ²			
12	8 - (3)	鉄筋 A	730.05	t			

訂正箇所		正誤区分																					
設計図 P5/224 数量総括表	誤	数量総括表【P20～A2】																					
		項目	種別	単位	P20	P21	P22	P23	P24	P25	P26	P27	P28	P29	P30	P31	P32	P33	P34	A2	合計	摘要	
構造物掘削	普通部	m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	386.3	386.3			
	特殊部 A 1	m³	2270.1	803.8	596.8	547.9	553.9	547.2	540.0	552.0	609.0	534.1	552.1	703.9	736.8	763.4	681.7	-	10,992.7				
基礎材	B	m³	43.7	16.3	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	20.5	18.2	18.2	20.5	20.5	20.5	20.5	20.5	15.6	323.7			
基礎杭	既製杭 (S C φ1000)	m	532.0	112.0	144.0	144.0	144.0	144.0	144.0	144.0	190.0	160.0	160.0	190.0	230.0	230.0	200.0	72.0	2,940.0	SC杭、かつ材/長除く			
	既製杭 (P H C φ1000)	m	1,176.0	384.0	368.0	368.0	368.0	352.0	336.0	480.0	580.0	352.0	304.0	380.0	340.0	340.0	360.0	132.0	6,620.0	PHC杭			
コンクリート	A 1-3	m³	343.5	283.7	108.4	110.7	113.3	114.5	114.8	115.9	190.3	117.1	117.7	123.6	117.3	114.8	112.0	240.2	2,437.8				
	B 2-1	m³	763.6	224.4	218.2	218.2	218.2	218.2	218.2	218.2	249.2	218.2	218.2	249.2	249.2	249.2	249.2	157.8	4,137.4				
	D 1-1	m³	21.8	8.2	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	10.3	9.1	9.1	10.3	10.3	10.3	10.3	7.8	162.1				
	C	m²	404.8	319.8	218.3	197.8	200.9	202.4	202.8	204.1	239.0	205.5	205.7	216.4	235.5	232.5	229.1	444.9	3,959.5				
型わく	D	m²	6.5	3.9	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.4	4.1	4.1	4.4	4.4	4.4	4.4	3.8	69.0				
	R 1	m²	-	23.8	-	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	26.4	23.1	23.1	26.4	-	-	-	-	238.3				
	A	t	72,300	27,593	46,013	47,826	48,449	47,345	47,351	47,001	37,707	48,884	49,364	47,268	45,922	46,097	44,861	26,064	730,045	SD345, SD490			
鉄筋	B	t	85,942	18,759	18,012	18,363	18,363	18,363	18,363	18,363	21,610	12,437	18,689	28,586	28,601	28,603	27,448	-	380,502	SD345			
	C	t	15,824	9,132	8,473	8,798	7,894	7,894	7,894	7,910	8,992	9,026	11,605	13,125	11,035	11,138	11,284	1,723	151,747	SD345			
	はく落防止対策工 落橋防止構造アンカー	A	m³	-	-	-	-	-	-	6.4	-	-	-	-	-	-	-	-	6.4				
	C	kg	-	460	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	460				
	作業ヤード整備工	置換工 特殊掘削 A 1	m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,234.2			
置換工 特殊掘削 A 2		m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,815.8				
置換工 C-4 O		m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31,783.3				
敷鉄板		m²	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,092.7				
キャスターゲート		箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3				
B型バリケード		m	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,006.0				
交通保安要員	交通誘導警備員 B	人日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,900				
	正	数量総括表【P20～A2】																					
		項目	種別	単位	P20	P21	P22	P23	P24	P25	P26	P27	P28	P29	P30	P31	P32	P33	P34	A2	合計	摘要	
構造物掘削	普通部	m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	386.3	386.3			
	特殊部 A 1	m³	2270.1	803.8	596.8	547.9	553.9	547.2	540.0	552.0	609.0	534.1	552.1	703.9	736.8	763.4	681.7	-	10,992.7				
基礎材	B	m³	43.7	16.3	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	20.5	18.2	18.2	20.5	20.5	20.5	20.5	20.5	15.6	323.7			
基礎杭	既製杭 (S C φ1000)	m	532.0	112.0	144.0	144.0	144.0	144.0	144.0	144.0	190.0	160.0	160.0	190.0	230.0	230.0	200.0	72.0	2,940.0	SC杭、かつ材/長除く			
	既製杭 (P H C φ1000)	m	1,176.0	384.0	368.0	368.0	368.0	352.0	336.0	480.0	580.0	352.0	304.0	380.0	340.0	340.0	360.0	132.0	6,620.0	PHC杭			
コンクリート	A 1-3	m³	343.5	283.7	108.4	110.7	113.3	114.5	114.8	115.9	198.1	117.1	117.7	123.6	117.3	114.8	112.0	240.2	2,445.6				
	B 2-1	m³	763.6	224.4	218.2	218.2	218.2	218.2	218.2	218.2	249.2	218.2	218.2	249.2	249.2	249.2	249.2	-	3,979.6	30N/mm2			
		m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	157.8	24N/mm2				
	D 1-1	m³	21.8	8.2	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	10.3	9.1	9.1	10.3	10.3	10.3	10.3	7.8	162.1				
型わく	C	m²	404.8	319.8	218.3	197.8	200.9	202.4	202.8	204.1	264.6	205.5	205.7	216.4	235.5	232.5	229.1	444.9	3,985.1				
	D	m²	6.5	3.9	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.4	4.1	4.1	4.4	4.4	4.4	4.4	3.8	69.0				
	R 1	m²	-	23.8	-	23.1	23.1	23.1	23.1	23.1	26.4	23.1	23.1	26.4	-	-	-	-	238.3				
鉄筋	A	t	72,300	27,593	46,013	47,826	48,449	47,345	47,351	47,001	37,707	48,884	49,364	47,268	45,922	46,097	44,861	26,064	730,045	SD345, SD490			
	B	t	85,942	18,759	18,012	18,363	18,363	18,363	18,363	18,363	21,610	12,437	18,689	28,586	28,601	28,603	27,448	-	380,502	SD345			
	C	t	15,824	9,132	8,473	8,798	7,894	7,894	7,894	7,910	8,992	9,026	11,605	13,125	11,035	11,138	11,284	1,723	151,747	SD345			
はく落防止対策工 落橋防止構造アンカー	A	m³	-	-	-	-	-	-	6.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.4				
	C	kg	-	460	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	460				
作業ヤード整備工	置換工 特殊掘削 A 1	m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,234.2				
	置換工 特殊掘削 A 2	m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,815.8				
	置換工 C-4 O	m³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31,783.3				
	敷鉄板	m²	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,092.7				
	キャスターゲート	箇所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3				
	B型バリケード	m	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,006.0				
交通保安要員	交通誘導警備員 B	人日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,900				

訂正箇所		正誤区分								
設計図 P187/224 構造物掘削 鋼矢板転用計 画(参考)	誤	躯体No.	型	設計枚数	搬入枚数	再利用枚数	長さ	備考		
		P20	Ⅳ	147	147	-	15			
		P20	Ⅳ	49	49	-	14			
		P21	Ⅲ	33	-	-	10.5			
		P21	Ⅲ	91	91	-	11			
		P22	Ⅲ	36	-	-	8.5			
		P22	Ⅲ	100	100	-	8			
		P23	Ⅲ	36	-	-	8.5	P27へ94枚転用		
		P23	Ⅲ	94	94	94	8			
		P24	Ⅲ	36	-	-	8.5	P28へ94枚転用		
		P24	Ⅲ	94	94	94	8			
		P25	Ⅲ	36	-	36	8.5	P32へ36枚転用		
		P25	Ⅲ	94	94	-	8			
		P26	Ⅲ	36	-	36	9	P33へ36枚転用		
		P26	Ⅲ	94	94	-	8			
		P27	Ⅲ	36	-	36	9.5	P34へ8枚転用 P31へ36枚転用		
		P27	Ⅲ	94	0	8	8			
		P28	Ⅲ	39	-	39	9.5	P34へ97枚転用 P31へ39枚転用		
		P28	Ⅲ	97	3	97	8			
		P29	Ⅲ	36	-	-	10			
		P29	Ⅲ	94	94	-	7.5			
		P30	Ⅲ	36	-	-	9.5			
		P30	Ⅲ	94	94	-	7.5			
		P31	Ⅲ	39	-	-	9.5			
		P31	Ⅲ	97	22	-	9.5			
		P32	Ⅲ	39	-	-	9			
		P32	Ⅲ	105	69	-	8.5			
		P33	Ⅲ	39	-	-	9			
		P33	Ⅲ	105	69	-	9			
		P34	Ⅲ	39	-	-	9.5			
		P34	Ⅲ	105	0	-	8			
		正		躯体No.	型	設計枚数	搬入枚数	転用枚数	長さ	備考
				P20	Ⅳ	147	147	-	15	
				P20	Ⅳ	49	49	-	14	
				P21	Ⅲ	33	-	-	10.5	
	P21			Ⅲ	91	91	-	11		
	P22			Ⅲ	36	-	-	8.5		
	P22			Ⅲ	100	100	-	8		
	P23			Ⅲ	36	-	-	8.5	P27へ94枚転用	
P23	Ⅲ			94	94	94	8			
P24	Ⅲ			36	-	-	8.5	P28へ94枚転用		
P24	Ⅲ			94	94	94	8			
P25	Ⅲ			36	-	36	8.5	P32へ36枚転用		
P25	Ⅲ			94	94	-	8			
P26	Ⅲ			36	-	36	9	P33へ36枚転用		
P26	Ⅲ			94	94	-	8			
P27	Ⅲ			36	-	36	9.5	P34へ8枚転用 P31へ36枚転用		
P27	Ⅲ			94	0	8	8			
P28	Ⅲ			39	-	39	9.5	P34へ97枚転用 P31へ39枚転用		
P28	Ⅲ			97	3	97	8			
P29	Ⅲ			36	-	-	10			
P29	Ⅲ			94	94	-	7.5			
P30	Ⅲ			36	-	-	9.5			
P30	Ⅲ			94	94	-	7.5			
P31	Ⅲ			39	-	-	9.5			
P31	Ⅲ			97	22	-	9.5			
P32	Ⅲ			39	-	-	9			
P32	Ⅲ			105	69	-	8.5			
P33	Ⅲ			39	-	-	9			
P33	Ⅲ			105	69	-	9			
P34	Ⅲ			39	-	-	9.5			
P34	Ⅲ			105	0	-	8			
合計				2070	1114	440				

首都圏中央連絡自動車道 高谷川高架橋(下部工)南工事

訂正箇所

設計図
P222/224
置換工
鋼矢板転用計
画(参考)

誤

ブロックNo.	区分	型	設計枚数	搬入枚数	構造物掘削 残置枚数	再利用枚数	長さ	備考
1	外	Ⅲ	369	30	-		9	①へ339枚転用
1	内	Ⅲ	209	209	-		9	
2	外	Ⅲ	216	216	-	216	9	
2	内	Ⅲ	123	123	-	123	9	
3	外	Ⅲ	192	192	-	-	8	
3	外	Ⅲ	33	33	33	-	10.5	⑤へ462枚転用
3	内	Ⅲ	128	128	-	-	8	
4	外	Ⅲ	302	302	36	266	8.5	
4	内	Ⅲ	196	196	-	196	8.5	
5	外	Ⅲ	348	0	46	302	8.5	
5	内	Ⅲ	176	62	-	127	8.5	⑥へ429枚転用
6	外	Ⅲ	277	0	49	228	8.5	
6	内	Ⅲ	152	0	-	95	8.5	
7	共通	Ⅲ	323	0	13	-	8.5	⑦へ323枚転用
8	共通	Ⅲ	199	199	36	163	9	
8	共通	Ⅲ	24	24	-	24	9.5	
9	共通	Ⅲ	149	149	51	98	9.5	
9	共通	Ⅲ	30	30	-	-	10	
10	共通	Ⅲ	155	155	36	-	10	⑩へ2枚転用 ⑪へ96枚転用
10	共通	Ⅲ	26	0	-	26	9.5	
11	共通	Ⅲ	181	59	49	132	9.5	
12	共通	Ⅲ	138	0	39	99	9	⑬へ99枚転用
13	共通	Ⅲ	139	15	39	-	9	
14	共通	Ⅲ	137	137	39	-	9.5	

正

ブロックNo.	区分	型	設計枚数	搬入枚数	構造物掘削 残置枚数	転用枚数	長さ	備考
①	外	Ⅲ	369	30	-		9	①へ339枚転用
①	内	Ⅲ	209	209	-		9	
②	外	Ⅲ	216	216	-	216	9	
②	内	Ⅲ	123	123	-	123	9	
③	外	Ⅲ	193	193	-	-	8	
③	外	Ⅲ	33	33	33	-	10.5	
③	内	Ⅲ	127	127	-	-	8	
④	外	Ⅲ	302	302	36	-	8.5	
④	内	Ⅲ	196	196	-	-	8.5	
⑤	外	Ⅲ	348	348	46	302	8.5	
⑤	内	Ⅲ	176	176	-	127	8.5	⑥へ429枚転用
⑥	外	Ⅲ	277	0	49	228	8.5	
⑥	内	Ⅲ	152	0	-	95	8.5	
⑦	共通	Ⅲ	323	0	13	-	8.5	⑦へ323枚転用
⑧	共通	Ⅲ	199	199	36	163	9	
⑧	共通	Ⅲ	24	24	24	-	9.5	
⑨	共通	Ⅲ	149	149	51	98	9.5	
⑨	共通	Ⅲ	30	30	-	-	10	
⑩	共通	Ⅲ	155	155	36	-	10	⑩へ26枚転用 ⑪へ72枚転用
⑩	共通	Ⅲ	26	0	26	-	9.5	
⑪	共通	Ⅲ	181	109	49	-	9.5	
⑫	共通	Ⅲ	138	0	39	99	9	⑬へ99枚転用
⑬	共通	Ⅲ	139	15	39	-	9	
⑭	共通	Ⅲ	137	137	39	-	9.5	
合計			4222	2771	516	1451		

訂正箇所		正誤区分			
割掛対象表参考内訳書	誤				
		支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび結合支保工】 載荷荷重 4.2～5.4 t/m2・桁下高さ 4.2～7.4m 支保工存置日数 45日-1,235空m3	
	正				
		支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび結合支保工】 載荷荷重 4.2～5.4 t/m2・桁下高さ 4.2～7.4m 支保工存置日数 45日-1,228空m3	